



## 抜 粋

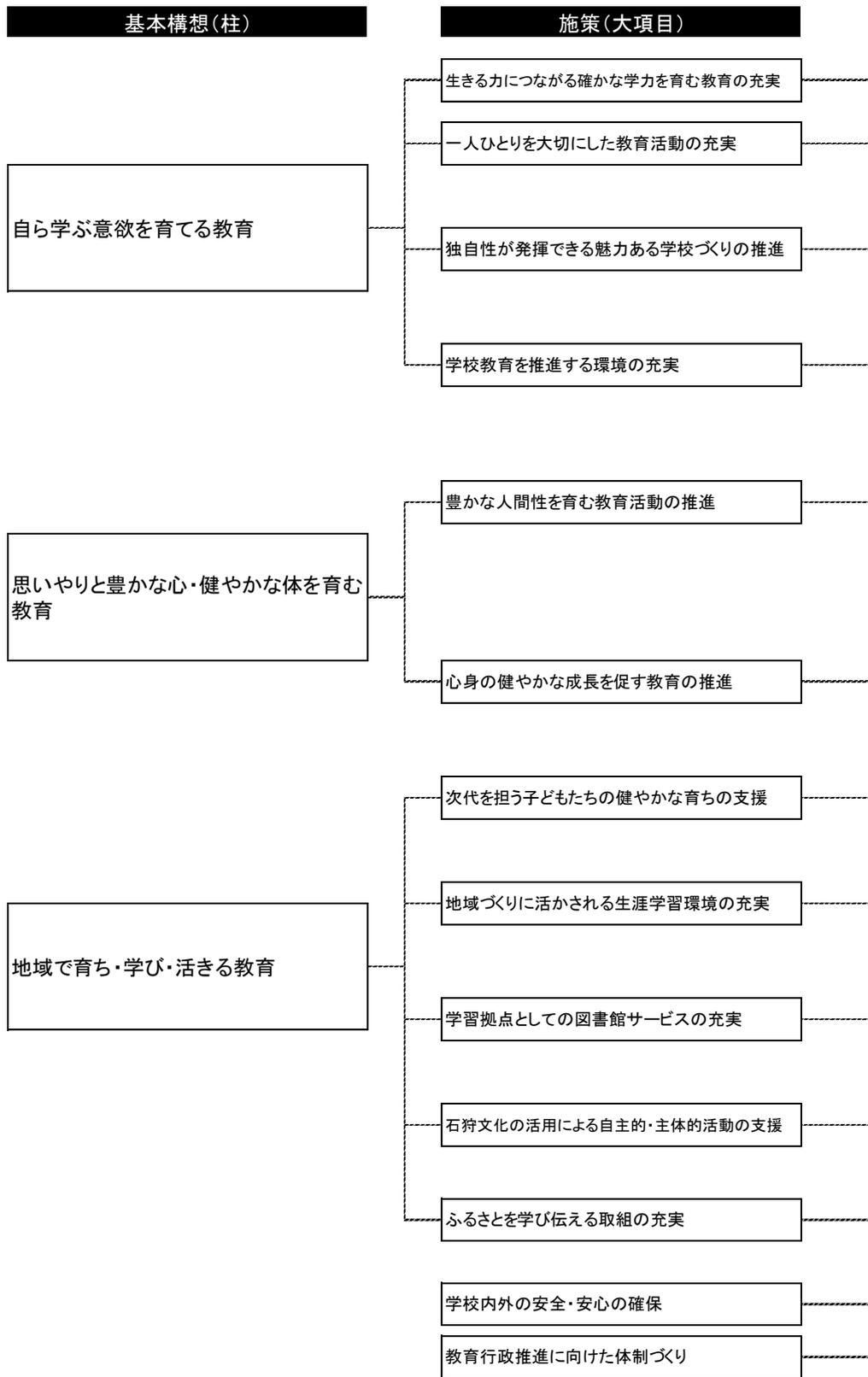
平成 28 年度第 2 回石狩市民図書館協議会資料

# 教育委員会の点検・評価報告書

(平成 27 年度分)

平成 28 年 10 月  
石狩市教育委員会

# 教育プラン基本計画（後期）施策体系



施策(中項目)		施策(小項目)		
確かな学力を育む教育活動の推進	学校改善の推進	学校改善の推進	学校改善の推進	P16
	学習指導等の充実	学習指導等の充実	学習指導等の充実	P17
幼児教育の振興	幼児教育の振興	幼児教育の振興	幼児教育の振興	P18
特別支援教育の推進	特別支援教育の推進	特別支援教育の推進	特別支援教育の推進	P19
教職員の主体的な研究・研修活動の推進	教職員の主体的な研究・研修活動の推進	教職員の主体的な研究・研修活動の推進	教職員の主体的な研究・研修活動の推進	P20
教育課題に積極的に挑戦する学校づくりの推進	活力のある学校の組織づくり	活力のある学校の組織づくり	活力のある学校の組織づくり	P21
	教育課題の把握と学校独自の実践の推進	教育課題の把握と学校独自の実践の推進	教育課題の把握と学校独自の実践の推進	P21
地域とともに歩む学校づくりの推進	開かれた学校づくりの推進	開かれた学校づくりの推進	開かれた学校づくりの推進	P22
	教育活動への地域住民などの参画の支援	教育活動への地域住民などの参画の支援	教育活動への地域住民などの参画の支援	P22
学校施設・設備の整備・充実	学校施設・設備の整備・充実	学校施設・設備の整備・充実	学校施設・設備の整備・充実	P23
安全な学校づくりを目指した環境の整備	安全な学校づくりを目指した環境の整備	安全な学校づくりを目指した環境の整備	安全な学校づくりを目指した環境の整備	P24
就学に関する経済的な支援の充実	就学に関する経済的な支援の充実	就学に関する経済的な支援の充実	就学に関する経済的な支援の充実	P24
安全・安心な学校給食の充実	安全・安心な学校給食の充実	安全・安心な学校給食の充実	安全・安心な学校給食の充実	P24
豊かな人間性を育む教育活動の推進	「心の教育」の充実	「心の教育」の充実	「心の教育」の充実	P26
	体験活動の充実	体験活動の充実	体験活動の充実	P27
子どもの読書活動の推進	子どもが本に親しむための機会の提供	子どもが本に親しむための機会の提供	子どもが本に親しむための機会の提供	P28
	学校図書館の活動の充実	学校図書館の活動の充実	学校図書館の活動の充実	P28
問題を抱える児童生徒とその保護者への支援体制の充実	問題を抱える児童生徒とその保護者への支援体制の充実	問題を抱える児童生徒とその保護者への支援体制の充実	問題を抱える児童生徒とその保護者への支援体制の充実	P29
健康な身体を育む教育活動の推進	体力・運動能力の向上	体力・運動能力の向上	体力・運動能力の向上	P30
	健康・安全教育の推進	健康・安全教育の推進	健康・安全教育の推進	P30
	食に関する指導の充実	食に関する指導の充実	食に関する指導の充実	P31
市民皆スポーツを目指した生涯スポーツの推進	子どもたちのスポーツ活動の推進	子どもたちのスポーツ活動の推進	子どもたちのスポーツ活動の推進	P31
	市民皆スポーツの推進	市民皆スポーツの推進	市民皆スポーツの推進	P32
家庭環境づくりの支援と望ましい生活習慣の定着の推進	楽しく子育てできる環境づくり	楽しく子育てできる環境づくり	楽しく子育てできる環境づくり	P32
	望ましい生活習慣定着の推進	望ましい生活習慣定着の推進	望ましい生活習慣定着の推進	P33
子どもの権利の保障の推進	子どもの権利の保障の推進	子どもの権利の保障の推進	子どもの権利の保障の推進	P34
地域で子どもを見守り・育てる環境づくりの推進	地域で子どもを見守り・育てる環境づくりの推進	地域で子どもを見守り・育てる環境づくりの推進	地域で子どもを見守り・育てる環境づくりの推進	P35
多様な学習機会の提供や主体的な学習活動の支援	多様な学習機会の提供や主体的な学習活動の支援	多様な学習機会の提供や主体的な学習活動の支援	多様な学習機会の提供や主体的な学習活動の支援	P36
社会教育を進める主体的な団体活動の支援	社会教育を進める主体的な団体活動の支援	社会教育を進める主体的な団体活動の支援	社会教育を進める主体的な団体活動の支援	P37
学習活動を支援する環境の充実	主体的な学習への情報提供	主体的な学習への情報提供	主体的な学習への情報提供	P37
	社会教育の推進体制の充実	社会教育の推進体制の充実	社会教育の推進体制の充実	P38
	社会教育施設の整備等	社会教育施設の整備等	社会教育施設の整備等	P38
資料提供や情報発信を通じた生涯学習の支援	資料提供や情報発信を通じた生涯学習の支援	資料提供や情報発信を通じた生涯学習の支援	資料提供や情報発信を通じた生涯学習の支援	P39
市民の誰もが利用できるような環境の整備	市民の誰もが利用できるような環境の整備	市民の誰もが利用できるような環境の整備	市民の誰もが利用できるような環境の整備	P40
サービスを支える基盤の整備	サービスを支える基盤の整備	サービスを支える基盤の整備	サービスを支える基盤の整備	P40
利用者の期待に応える蔵書・情報源の構築	利用者の期待に応える蔵書・情報源の構築	利用者の期待に応える蔵書・情報源の構築	利用者の期待に応える蔵書・情報源の構築	P41
芸術文化に親しむ機会や交流の場の充実	芸術文化に親しむ機会や交流の場の充実	芸術文化に親しむ機会や交流の場の充実	芸術文化に親しむ機会や交流の場の充実	P42
市民の主体的な芸術文化活動の支援	市民の主体的な芸術文化活動の支援	市民の主体的な芸術文化活動の支援	市民の主体的な芸術文化活動の支援	P43
	文化・自然遺産の保護・保存・活用の推進	文化・自然遺産の保護・保存・活用の推進	文化・自然遺産の保護・保存・活用の推進	P44
	文化財保護に関する活動の支援	文化財保護に関する活動の支援	文化財保護に関する活動の支援	P44
	ふるさとを学ぶ機会の充実	ふるさとを学ぶ機会の充実	ふるさとを学ぶ機会の充実	P44
	ふるさとを学ぶ資料の整備	ふるさとを学ぶ資料の整備	ふるさとを学ぶ資料の整備	P45
	学校内外の安全・安心の確保	学校内外の安全・安心の確保	学校内外の安全・安心の確保	P46
教育委員会活動の活性化	市民との協働による開かれた教育行政の推進	市民との協働による開かれた教育行政の推進	市民との協働による開かれた教育行政の推進	P48
	教育委員活動の充実	教育委員活動の充実	教育委員活動の充実	P48

中項目2 子どもの読書活動の推進

指標の名称	単位	プラン掲載実績	参考値	実績値	目標値
		(H25)	(H26)	H27	H31
学校図書館図書標準達成校数	校	小 2	小 5	小 6	全校
		中 3	中 2	中 2	
「読書が好き」と回答した児童生徒の割合	%	小 73.7	小 73.7	小 65.8	78.7
		中 74.1	中 74.1	中 68.6	

分析評価・方向性 平成27年度は達成校が1校（聚富小）増加しました。

小規模小学校は達成校が多くなってきていますが、大中規模小学校や中学校では依然として達成校が少ない状況となっています。未達成の小学校については配置している学校司書と今後の蔵書整備を検討し、中学校は平成28年度に予定している学校図書館の状況調査により、蔵書整備の状態や本棚追加の必要性など、蔵書増に向けた状況把握を行います。

また、「読書が好き」と回答した児童生徒の減少については、引き続き本に親しむ機会を増やす取組を推進することで解消を図ります。

小項目① 子どもが本に親しむための機会の提供

（本に親しむための機会の提供）

取組状況 乳幼児期については、「ブックスタート」、「ブックスタートフォローアップ」、「おはなし会」、「家読（うちどく）」など、本にふれあう機会づくりに取り組んだほか、小中学生期については、自ら調べてまとめる力を育てる取組として「調べる学習コンクール」を実施しました。

事業名	回数	内容
ブックスタート	月1回	絵本を通じた親子のふれあいの機会を創出するため、乳児健診（10ヶ月児対象）会場において、保健師、ボランティア、図書館司書連携のもと、乳児の健診とあわせて、ボランティアが絵本の読み聞かせを行い、図書館司書が赤ちゃんと保護者の方一人ひとりに、「乳児へのことばかけ」の重要性を説明しながらブックスタートパックを手渡しました。 (H27年度のパック配付数・割合 360セット・100% [H26年度 339セット・89.7%])
ブックスタートフォローアップ	月1回	上記のフォローアップとして1歳6ヶ月健診の会場で読み聞かせを行いました。 (H27年度のパック配付数 20セット [H26年度 6セット])
事業名	回数	内容
おはなし会	全75回	小学校低学年の子をもつ親子での参加を想定し、市民図書館内「おはなしのたまご」を会場に、職員や読み聞かせサークル、ボランティアが読み聞かせを行いました。 (H27年度の参加者数1,255人 [H26年度 1,166人])
家読（うちどく）	年1回	小学校期に向けた「第2のブックスタート」として、H27年度から就学时健康診断会場において、図書館司書が幼児と保護者に対し、ブックリスト配布や図書館の利用方法の説明を行いました。 (H27年度のリスト配布数・割合 466冊・100%)
調べる学習コンクール	年1回	多くの情報の中から必要な情報を選択し考えをまとめる力を育て、学ぶ力を身につけるため、市内の小中学生を対象に実施しました。 (H27年度応募状況 小学校13校 360点 中学校3校 28点 [H26年度応募状況 小学校10校・406点 中学校2校・27点])

分析評価・方向性 乳幼児期の読書活動推進については、引き続きブックスタート、ブックスタートフォローアップ、おはなし会などを、ボランティアや読書団体の協力を得ながら行います。

また、調べる学習コンクールについては、全小学校から応募がありましたが、中学校では授業との兼ね合いや部活動等により、取り組む時間を確保することが難しい状況にあります。今後も子どもたちの「調べ・考え・まとめる力」を育成する機会として定着するよう継続していきます。

**小項目② 学校図書館の活動の充実**

（学校図書館の蔵書の充実）

**取組状況** 学校図書館の蔵書については、学校図書館等整備方針に基づき、魅力があり活用される図書館となるよう、図書購入及び適切な廃棄を行っているところです。文部科学省が示している学校図書館図書標準については、平成27年度は達成校が小学校で1校増加したものの中学校は変わらず、依然として半数以上の学校で達成していない状況となっています。

**分析評価・方向性** 学校図書館等整備方針に基づき、学校図書館図書標準について、全小中学校での達成を目指し、状況調査や図書費の増額などにより、引き続き効果的な整備を図ります。

（学校図書館の体制整備、ネットワークを活用した読書支援）

**取組状況** 紅南小に学校司書を新たに1人配置するとともに、同学校図書館の図書データを市民図書館とオンラインネットワーク化し、市民図書館の蔵書を含めた図書データを活用できる環境をつくりました。

また、引き続き八幡小への八幡分館司書派遣、浜益小への出張図書貸出（通称：きらりの日）の定期実施、ブックボックス（巡回文庫）の活用、学校図書館を地域に開放したあいかぜとしゃかん（※1）の運営を行ったほか、市民図書館とのオンライン環境を活用した、市民図書館蔵書の貸出の試行を花川小で開始し、読書・学習環境の充実を図りました。

学校図書館整備等の状況

区 分		H25	H26	H27
学校図書館整備※2	学校司書配置(人)	花川南小1 【全6人】	花川小1 【全7人】	紅南小1 【全8人】
	オンライン化※3	緑苑台小 花川南小 【全5校】	花川小 【全6校】	紅南小 【全7校】
ブックボックス (巡回文庫)	貸出冊数(点)	10,750	9,500	9,890
	実施学校数	小 13 中 5	小 12 中 2	小 12 中 2
	実施学級数	小 154 中 9	小 151 中 13	小 143 中 14

- ※1 学校図書館と分館の機能統合。(厚田小図書館は厚田分館と統合し、地域開放型学校図書館として平成24年オープン)
- ※2 特に記載のない場合は直前年度の状態を継続している。【】内の数値はあいかぜとしゃかんも含む実績の累計
- ※3 学校図書館と市民図書館とのネットワーク化

**分析評価・方向性** 学校図書館等整備方針に基づき、平成28年度においては、学校司書の派遣を新たに小規模小学校5校（石狩小、生振小、聚富小、望来小、浜益小）に各1人開始することで、小学校全校の人的体制整備を整えます。

また、学校司書や学校図書館の活用について、更に教員の理解を促進し、授業支援や教員支援に取り組みます。

（学校司書の資質向上）

**取組状況** 学校に配置・派遣している学校司書のスキルアップを図るため、毎月1回学校司書連絡会議を開催し市民図書館司書との情報交換や協議を行いました。

また、図書データベース活用研修や学校図書館運営研修などを、継続的に行いました。

**分析評価・方向性** 継続的な研修により学校司書の確実なスキルアップが図られており、今後も計画的に研修を実施し、学校司書のスキルの維持、向上を図るとともに、学校司書や学校図書館を効果的に活用いただくよう、教員への説明やPRを進めます。

== 石狩市教育委員会外部評価委員会の意見（平成26年度取組に対する意見） =====

○学校図書館の整備や人的支援は充実してきているが、効果的に教員の理解を進め授業などで活用できるようにしてほしい。

○読書活動は石狩市の特色の一つとして様々な努力が行われていますが、今後も一層本に親しめるよう、幼稚園や保育所も含めた関係機関と協力し、充実していくことを望む。

=====

施策（大項目）3 学習の拠点としての図書館サービスの充実

●大項目のねらい

図書館は、社会の発展を縁の下で支える施設です。子どもから高齢者まで多くの人々に開かれた施設である図書館は、情報が溢れかえる現代社会においても、市民の人生を充実したものとするうえで、重要な役割を担っています。主体的に学び、活動しようとする人々の思いを受け止め、その実現を支援するため、生涯学習や地域文化の創造、郷土理解の重要な拠点として、市民図書館のサービスの充実を図ります。

中項目1 資料提供や情報発信を通じた生涯学習の支援

小項目

（情報提供機能の強化）

**取組状況** 北海道新聞記事データベースを活用した新聞情報の提供、国会図書館デジタル資料閲覧サービスの活用のほか、レファレンスサービス（調べもの相談）を行うなどにより、広く情報提供を行いました。また、レファレンスサービスの質の向上のための司書研修を3回（外部研修2回、内部研修1回）行いました。

**分析評価・方向性** 平成28年度には、新聞・雑誌等を幅広く検索・閲覧できるデータベースを活用できる環境を新たに整えるほか、利用者が必要とする情報を提供し得る人や機関への紹介などを行うレフェラルサービスの研修を行うなど、サービス内容の強化に向けて取組を推進します。

（友好図書館）

**取組状況** これまでの2館（宮城県の名取市図書館・石川県の輪島市立図書館）に続いて、平成27年4月に沖縄県恩納村文化情報センターと友好図書館協定を締結しました。

また、本市からのボランティアと職員の訪問や資料交換など行い、交流を深めました。

**分析評価・方向性** 2市1村となった友好図書館と、互いの活動の一層の発展を目指し、今後も引き続き人的交流や地域資料などの交換などを行います。

中項目2 市民の誰もが利用できるような環境の整備

【成果指標】 指標の名称	単位	プラン掲載実績	参考値	実績値	目標値
		(H25)	(H26)	H27	H31
石狩市の人口に占める利用登録者の割合	%	20.4	19.3	18.8	25.0

**分析評価・方向性** 登録者の割合は横ばいとなっています。図書館を利用（登録）しない理由を把握し、利用登録の促進を図るため、市民調査の実施を予定しており、平成28年度は調査項目の検討を行います。

市民図書館の利用状況等（花川南、八幡、浜益分館、あいかぜ※含む。）

区分	H25	H26	H27
利用登録者数(人)	22,790	21,617	21,072
蔵書点数(点)	306,133	314,864	323,528
貸出点数(点)	555,139	565,456	569,406

※平成24年11月に厚田分館を廃止し、12月より厚田小学校図書館を地域開放型図書館「あいかぜとしょかん」として地域に開放している。本表には同館の地域開放分に関する実績を含めて記載。

## 重点テーマ3 施策（大項目）3

### 小項目

（来館が困難な方へのサービスの充実）

**取組状況** 高齢や障がい、その他の理由で来館が困難な方のために、「宅配サービス」や市内のイベント会場等へ出向いて貸出を行う「出張貸出」などのサービスの充実のほか、返却箇所の拡充（平成27年度から砂丘の風資料館に設置）などを行いました。

**分析評価・方向性** 各種手法により取組を進めていますが、市民ニーズ等を検証しながら、返却箇所の拡充などを継続的にを行い、利用者の利便性の向上に努めます。

また、市民図書館の各分館の役割について、設置地域の利用傾向などを踏まえた蔵書構成など、各地域のニーズに合わせた運営のあり方を検討し取組を推進します。

### 中項目3 サービスを支える基盤の整備

#### 小項目

（市民協働による事業展開）

**取組状況** 市民やボランティア団体との協働により、市民とともに歩む図書館を目指した事業を展開し、また、市民同士が交流する拠点として、まちの賑わいづくりを推進する取組を行いました。

市民協働で実施した事業への参加者数

事業名	参加者数
ボランティアによるおはなし会	全55回、1,021人（H26：全49回開催、902人）
ボランティアによるDVD上映回	全12回、277人（H26：全12回開催、219人）
石狩市の古老に話を聞く会：全6回開催	154人（H26：全6回開催、146人）
第16回図書館まつり	5,632人（H26：4,958人）
第5回科学の祭典 in 石狩	1,600人（H26：1,400人）
図書館15周年関連事業（お誕生会）	120人

**分析評価・方向性** 市民ニーズの把握においても、市民との協働は重要であることから、今後も継続的に市民協働による取組を推進し、多くの市民の学びや各種の活動、交流の拠点となるべく、来館のきっかけとなるよう、取り組む事業について積極的にPRします。

また、団体によっては構成員の減少などにより活動が困難になっているため、必要な支援を行いません。

### 中項目4 利用者の期待に応える蔵書・情報源の構築

指標の名称	単位	プラン掲載実績	参考値	実績値	目標値
		(H25)	(H26)	H27	H31
市民図書館（本館）の入館者数	人	261,324	236,177	246,199	300,000
当該年度に受け入れた寄贈資料点数	点	1,677	2,520	2,552	3,000
地域行政資料の点数（累積）	点	27,625	28,314	29,181	35,000

**分析評価・方向性** 継続的に市民及び利用者ニーズの把握に努めながら、新刊図書の入受や適切な除籍による魅力ある蔵書づくりに加え、特集コーナーでの積極的な資料提供や講座の開催など、利用促進を図ります。

地域行政資料による歴史の継承および地元の動きを伝える新しい情報の発信は、図書館の大きな役割であることから、継続的に収集、保存、提供します。また、地域行政資料は地元で作成、配布されるものが多く、更に古い資料は収集が難しいことから、寄贈受入により丁寧に収集し、蔵書の充実を図ります。

小項目

年度毎の資料受入状況

区 分	H25	H26	H27
当該年度に受け入れた資料 (点)	19,901	11,909	11,391
内、地域行政資料 (点)	1,309	855	934

（魅力的な蔵書・情報源の構築、地域行政資料の充実）

**取組状況** 定期的な新刊図書購入のほか、雑誌スポンサーからの寄贈雑誌の受入、リクエストサービスによる利用者ニーズの反映等により、蔵書の充実を図りました。

また、市の施策や市内で行われている様々な活動等の情報発信を行う「石狩市情報コーナー」の常設や、地域の変わりゆく風景を撮影、記録するふるさと記録事業など、地元の資料の収集・保存・提供に取り組みました。

**分析評価・方向性** 雑誌スポンサーを増やすため、定期的に制度の周知を行うほか、新聞・雑誌等を幅広く検索、閲覧できるデータベースを活用できる環境を新たに整え、提供できる情報の充実を図ります。

また、開館から16年が経過したことで、古い資料の蔵書割合が増加し、特にコンピュータや経済、法律、医療などの分野において、情報が古く提供に適さない資料が増えていることから、新刊購入と除籍による蔵書の更新を継続的に行い、利用者が求める「使える情報」「魅力的な蔵書」の構築し、維持します。

地域行政資料については、特に子どものふるさと学習等を意識した収集・提供や、デジタル・アーカイブに関する情報収集を行います。

== 石狩市教育委員会外部評価委員会の意見（平成26年度取組に対する意見） ==

○市民図書館は図書館としても充実しているが、文化活動の場としてもよく活用されているので、継続した取組を望む。

○市民図書館の利用登録者数の減少傾向の分析を引き続き望む。

○市民図書館の持つ、本を借りる以外の「学びの拠点」としての用途を一層PRして欲しい。

=====

## 点検及び評価に対する学識経験者による意見について

点検及び評価の実施にあたっては、事業等の進捗状況を総括するとともに、課題や今後の取組の方向性について、内部評価を行うと同時に、学識経験者の知見活用として、「石狩市教育委員会外部評価委員会」から意見や助言をいただくこととしています。

これらにより、点検及び評価の客観性を確保するとともに、いただいた意見等については、今後の施策、事業等の展開に活用していきます。

平成 28 年 10 月 6 日に外部評価委員会を開催し、次の意見等をいただきました。なお、会議録は、石狩市ホームページ等にて公開しています。

### 意見等の内容

外部評価委員会では、教育委員会の活動や、3つの重点テーマの 11 ある大項目に基づく施策に関する多くの取組について、評価をいただきました。

なお、本報告書においては、今後の本市教育行政へ参考となる視点や、課題に対する意見などについてのみ以下に掲載しています。

#### 1 教育委員会の活動状況について

- 引き続き、積極的に教育現場の実態把握に努められることを望む。
- 学校の統廃合、学習指導要領の改訂など、今後様々な変化に直面することから、情報提供・学習の場の一層の充実を望む。

#### 2 施策別の取組状況、分析・評価及び今後の方向性

##### 【重点テーマ2 思いやりと豊かな心・健やかな体を育む教育】

###### 施策（大項目）1 豊かな人間性と感性を育む教育の推進

- スタートプログラム「おしゃべランド」と共に行っている「くるりんぱ」についての意義も分析・評価されることを望む。
- 伝承文化など学校独特の芸術的な取組についても支援されることを望む。
- いじめの早期発見・早期対応で増加した件数については、今後の対応で減少させることを望む。
- 問題を抱える児童生徒には、今後も関係機関との素早い対応を望む。
- いじめや不登校などの問題については、教育委員会と学校だけではなく、今まで以上に、幅広い組織・専門家と連携し、課題の解決を一層目指して行くことを望む。
- 部活動については、部員数の減少や指導者の不足などの現状に合わせて、柔軟な対応を望む。

##### 【重点テーマ3 地域で育ち・学び・生きる教育】

###### 施策（大項目）3 学習の拠点としての図書館サービスの充実

- 市民図書館ではありますが、石狩の「良さ」を市外の方々にアピールする拠点でもあることを望む。
- 図書館と学校との連携が今まで以上に充実されることを望む。

石狩市教育委員会外部評価委員会委員名簿

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

職 名	ふりがな 氏 名	任期	所 属 等
委員長	むら なか せい じ 村 中 誠 治	平成 27 年 4 月 1 日から 平成 30 年 3 月 31 日まで	石狩ユネスコ協会 会長
副委員長	い い よし ひと 伊 井 義 人		藤女子大学人間生活学部 人間生活学科 教授
委員	むかい だ く み 向 田 久 美		一般社団法人アクトスポー ツプロジェクト 理事